

広島県告示第六百二十一号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によって、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

令和四年八月十五日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

神石郡神石高原町有木字湯屋八四の一、八四の二、七〇九八の一、七〇九八の四、七〇九八の八、七二〇〇の一、七二三六の一、七二三六の二

二 指定の目的

水源の涵養

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐に係る伐採種は、定めない。
  - (二) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
  - (三) 間伐その他特別の場合の伐採に係るものは、次のとおりとする。
    - 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
- 次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び神石高原町役場に備え置いて縦覧に供する。）